

# 令和元年度2月補正予算(第5号)案の概要

令和2年2月  
宮城県

## I 予算編成の考え方

- 今回の補正予算は、国補正予算に盛り込まれた「防災・減災、国土強靱化」や「経済の下振れリスク対策」、「未来への投資」に対応するための経費に加え、昨年の台風第19号への対応に要する経費を予算化
- 具体的には、農林水産業の収益力向上や輸出拡大に必要な施設等の整備に対する助成費用のほか、全県立学校に高速大容量通信ネットワークを整備するための経費や海洋総合実習船「宮城丸」の代船建造費などを予算化
- また、台風第19号関連では、河道掘削及び堤防整備等に要する経費や2次災害防止のための緊急治山事業のほか、阿武隈急行の施設復旧等への助成費用、被災した高校生への奨学金貸付に要する経費などを予算化

## II 予算規模

(単位：百万円，%)

区 分	平成30年度 最終予算額 A	令和元年度予算額			対前年度比較 (B/A)×100
		11月現計予算額	今回補正額	補正後予算額 B	
一 般 会 計	1,109,647	1,247,561	23,384	1,270,945	114.5
うち 震災対応分	282,298	303,692	2,765	306,457	108.6
特 別 会 計	454,715	433,704		433,704	95.4
うち 震災対応分	3,577	2,438		2,438	68.2
準公営企業会計	16,589	4,047		4,047	24.4
うち 震災対応分	712	790		790	111.0
公 営 企 業 会 計	25,762	47,770		47,770	185.4
うち 震災対応分	84	391		391	467.3
計 (総会計)	1,606,713	1,733,081	23,384	1,756,465	109.3
うち 震災対応分	286,670	307,311	2,765	310,076	108.2

※四捨五入のため積上げと計が一致しない箇所がある

(参考)

平成22年度以降の震災対応予算の累計は、6兆2,853億円(総会計)

※平成22年度から平成30年度は最終予算額、令和元年度は2月補正(第5号)後現計の累計